

入場
無料

ドキュメンタリー・アニメーション

つしままる
対馬丸

さようなら沖縄

1944年3月22日、学童疎開船対馬丸は敵艦攻撃を受けて沈没。

乗船者1,661名、うち学童800名余。生存した学童58名！



第30回平和をつなぐ親子の映画会

(上映時間75分)

文部科学省選定

日本PTA全国協議会推薦

厚生労働省中央児童福祉審議会推薦

主催 「平和をつなぐ親子の映画会」実行委員会

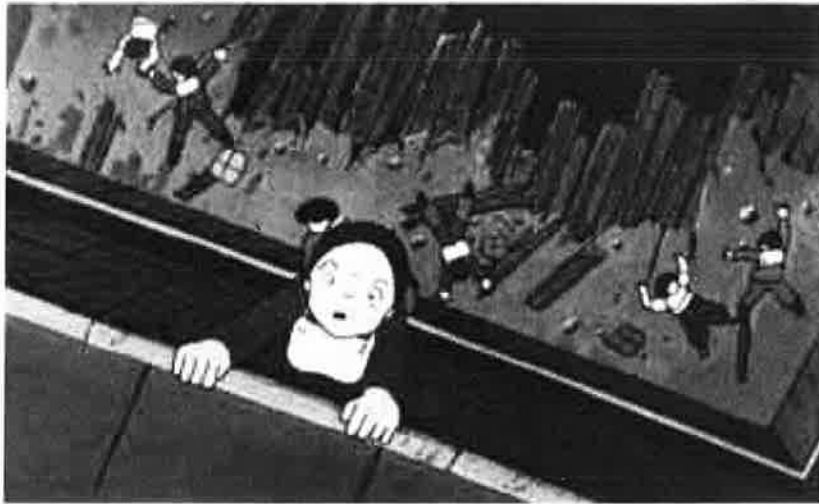
富山県平和運動センター ☎(076)431-8756

富山県公務公共サービス労働組合協議会 ☎(076)441-2200

協賛 連合富山・連合富山各地域協議会

7月25日から8月10日まで、
県内17会場で開催

(詳しくは裏面をご覧ください)



ドキュメンタリー アニメーション

つしままる
対馬丸
さようなら沖繩

【カラー・75分】

企画／映画センター沖縄県連絡会議
原作／大城立裕〔理論社刊〕
製作／対馬丸製作委員会
協力／対馬丸遺族会

story ものがたり

昭和19年夏、太平洋戦争が激しくなると、日本軍は本土決戦に備え、沖縄の子どもたちを学童疎開させる命令を出しました。

子どもたちは大人の心配をよそに「本土で雪が見れる」などとはしゃぎます。

疎開船「対馬丸」は8月21日那覇を出航。22日夜、米潜水艦の魚雷攻撃を受け、多くの子どもたちが対馬丸と共に、一瞬のうちに沈んでしまいます。主人公キヨシの運命は…。

「お母さん、ボクが行ったらさみしいかい」
「そりゃね、いまだって行かせたくないわよ…」

message メッセージ

ドキュメンタリー小説「対馬丸」は、1961年に初版を出しましたが、あまり読まれませんでした。それから20年をへて、これを原作とするアニメが作られたということに、歴史のひとつの皮肉を感じます。その必然性が生まれた背景が、何であるかを考えないわけにはいきません。

こんな作品を見る必要のない平和な時代が来ることを心から願っています。
原作者 大城立裕

第30回 平和をつなぐ親子の映画会 《入場無料》

県東部			
月日	開始時間	開催地	会場
7月25日(木)	18:30	富山市 (大沢野地区)	大久保ふれあいセンター 多目的ホール
7月27日(土)	10:00	富山市	自治労とやま会館 3階大会議室
7月31日(水)	18:30	富山市 (八尾地区)	八尾コミュニティセンター ホール
8月2日(金)	18:30	富山市 (大山区)	大山地域市民センター 4階ホール
8月6日(火)	18:30	富山市 (婦中地区)	婦中ふれあい館 ふれあいホール
8月7日(水)	18:30	魚津市	新川文化ホール 小ホール
8月8日(木)	18:30	黒部市	カラーレ マルチホール
8月9日(金)	18:00	立山町	元気交流ステーション 1階イベント広場

県西部			
月日	開始時間	開催地	会場
7月25日(木)	18:30	氷見市	いきいき元気館 3階ホール
7月29日(月)	18:30	高岡市	高岡文化ホール 大ホール
7月31日(水)	18:30	高岡市 (福岡地区)	ふくおか総合文化センター (Uホール) 文化ホール
8月1日(木)	18:30	砺波市	庄川生涯学習センター ホール
8月5日(月)	19:00	南砺市 (城端地区)	じょうはな座
8月7日(水)	18:30	高岡市 (戸出地区)	戸出コミュニティセンター 多目的ホール
8月8日(木)	19:00	南砺市 (福野地区)	ヘリオス セミナー室
8月9日(金)	18:30	射水市 (小杉地区)	アイザック小杉文化ホール (ラポール) まどかホール
8月10日(土)	10:00	射水市 (新湊地区)	高岡波文化ホール (新湊中央文化会館) 小ホール

主催 「平和をつなぐ親子の映画会」 実行委員会